

皆さまの声を「カタチ」に

1期4年間の地域実績

初当選以降4年間の市民相談対応は1000件以上。道路補修、カーブミラー、階段の手すり、バス停ベンチの設置など、120件以上の地域要望を実現しました。(一部を掲載。詳しくはホームページをご覧ください。)

六浦地区



- 京急線ガード下・ガードパイプの新設
- 歩道の修繕
- 市営六浦住宅・公園再整備
- 道路の補修
- 白山道トンネル 照明LED化、ハトのフン害対策
- 樹木の剪定
- 塩場住宅外灯のLED化

六浦東地区

- 家屋敷地内堆積物の撤去
- 歩道の草刈り
- 階段の補修
- 道路の穴の補修
- 道路の補修
- 道路の再舗装
- 側溝の補修

能見台地区

- 横断歩道・停止線の再塗装
- 歩道アスファルトの再舗装
- 歩道の草刈り
- 歩道の街灯を明るく(樹木の剪定)
- ポスト橋下・カーブミラーの分割設置
- 階段の手すりの補修
- 堀口第二公園・再整備

六浦西地区



- 六浦駅バス停・ベンチ設置
- 横断歩道の安全対策(路面標記)
- 横断歩道の再塗装
- カーブミラー取替

金沢シーサイド地区



- 歩道の凹凸補修
- 自転車道の修繕
- 歩道の草刈り
- 長浜公園前・駐輪スペース設置
- 地区センター前・横断歩道再塗装
- 波除橋前・歩道の再舗装
- 遊歩道の樹木剪定・投棄ゴミの片付け
- 緑地公園の樹木の伐採・剪定
- 南部市場跡地前・国道357号線の拡幅

金沢中部地区

- 金沢地区センター脇の植栽剪定
- 駅駐輪場・防犯カメラ設置
- 金沢文庫東口ロータリー・歩道の補修
- 排水樹の清掃
- 街灯の設置
- 君ヶ崎交差点・再整備
- 金沢文庫駅・西口の分煙対策

金沢地区



- 歩道を塞ぐ樹木の伐採
- 不法投棄ゴミの撤去
- T字路の塗装2か所(衝突注意喚起)
- 歩道の切り下げ
- 歩道の舗装
- 樹木の剪定(野島公園展望台の景色改善)
- 横断歩道の再塗装

金沢東部地区

- 側溝の清掃
- 西柴第2公園・フェンスの補修

金沢南部地区

- 金沢柴町交差点・空地の草刈(歩道の視界改善)
- カーブミラー角度調整
- 歩道の草刈り
- 横断歩道の再塗装

富岡第一地区

- 富岡総合公園・街灯新設
- 大型車進入防止の注意看板設置
- 転落防止柵の取替え
- T字路の塗装(衝突注意喚起)
- 歩道の草刈り、放置自転車撤去
- 側溝の清掃
- 富岡総合公園・階段の改修

富岡第二地区



- 歩道と車道の段差解消
- 横断歩道の再塗装
- 京急富岡駅裏の抜け道・歩道の再舗装等

富岡第三地区

- 錆びた防犯灯ポール取替
- 富岡公園・手すり再塗装
- 排水樹の清掃
- 車道補修
- 歩道の補修(ポール修繕)
- 歩道の草刈り
- 歩道の補修
- 富岡第3公園・照明の新設

富岡西/能見台地区



- カーブミラー設置
- 横断歩道の再塗装
- 谷津坂第一公園・草刈り

釜利谷地区



- スロープ・階段への手すり取付け
- 街灯に架かる樹木の剪定
- 釜利谷南2丁目公園・水道蛇口の付替え
- 「止まれ」標識の取替え
- 白山道中央交差点・自転車と歩行者の衝突対策
- 「待橋」の拡幅
- 釜利谷わんぱく公園・再整備

SNS(LINE・Facebook)のタイムラインで日々の活動を報告!

たけのうち猛 オフィシャルサイト takenouchi-takeshi.com



たけのうち猛 オフィシャルサイト takenouchi-takeshi.com



Vol.47

平成31年3月



たけのうち通信

Takenouchi News

発行責任者：竹野内 猛
〒236-0052 横浜市金沢区富岡西3-38-1-101
TEL:080-9804-9782 FAX:045-345-4345
E-mail:info@takenouchi-takeshi.com

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。44歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。

横浜市会平成31年 第1回定例会が開会中

予算研究会(1月28日~31日)

31年度予算を巡り各局との集中討議、市長との懇談会も。災害への備えや横浜市の文化芸術施策などについて、率直な意見交換を行いました。



常任委員会(2月15日)

こども青少年局関係の議案審査の後、国から通達の出た「児相で在宅指導している虐待ケースの緊急安全確認」について報告があり、関連して私の方からは、昨年の東京目黒区での虐待死事件後に、やはり国の通達を受けて行った未就学児童等の安全確認の結果を確認。市内全体で確認が必要な936名のうち80名が未確認状態(昨年未現在)。そのうち67名の外国籍の児童は入国管理に確認中、残りの13名は届出なしで市外に転出しているなどで確認が取れていないとの事で、引き続きの早急な確認作業を要望しました。ちなみに、金沢区内では全ての児童の安全を確認済です。

区づくり推進横浜市議員会議(2月7日)

区選出の市議員と区長ら幹部職員で31年度予算案を協議。区からは「予算増額分を観光と教育分野に手厚く配置した」との説明とともに、以下の新規・拡充事業が示されました。

31年度 金沢区新規・拡充事業(一部)

- 金沢八景駅前市有地へ文化施設整備を検討
- 事務局長の専任化による横浜金沢観光協会の組織強化
- 金沢区子育て応援リーダーの配置
- 西柴地区のケアプラザ・コミュニティハウス整備(旧ログ金沢の既存施設の解体設計)

区民の皆さまとの懇談を精力的に

金沢区内を巡りつつ、随所で小さな懇談会を開催中。市営・塩場住宅では「トイレの洋式化を進めて頂き、大変に助かっています」との喜びの声も頂きました。ますます張り切って、働いて参ります!



小さな声を大切に

「31年度より3歳児検診での視力検査を実施!」

昨年の8月に、金沢区にお住いの若いご夫婦からご要望を頂いたものです。ご夫妻には、現在「弱視」の治療を続けている5歳の息子さんがおられます。子どもの目の機能は6歳までに完成すると言われており、治療開始が早ければ早いほど回復が見込めるもの。しかし横浜市の乳幼児の視力検査は4歳・5歳児に幼稚園などで行うことになっており、異常が発見されても十分な治療に間に合わないという課題があります。

このご夫妻も、異常が発見が遅れたことを非常に悔やまれており、「私たちはよいですが、今後ひとりでもこのような子をなくしていけるように、早期発見できる体制を作って頂けないでしょうか」と、大変に尊い切実なご要望をお寄せ下さいました。

さっそく市の当局と協議を行いました。予算や体制など様々な課題を挙げて、早期の対応は難しいとの見解。そこで、この課題を公明党議員団で共有し、私は委員会で、ある先輩議員は議会の質問で、繰り返し当局の対応を迫りました。その結果、31年度から3歳児検診での視力検査の実施が決断されました。初めてご相談を頂いてから半年足らずです。

さっそく先日、ご夫妻にご報告しました。大変に感激し喜んで下さり、感謝の言葉を頂きました。ご夫妻の要望のおかげで、市の施策を一步前進、充実させることができたことを、むしろ私の方が感謝しています。小さな声を大切に、これからも全力で働いて参ります。



公明党・たけのうちの主張が横浜市31年度予算案に大きく反映しました！ 市民の皆さまの暮らしに、360度の目配り



人が集い、賑わい、成長する金沢区へ！

●漁港施設等の改修予算を確保 市民に開かれた賑わいの施設へ

横浜近海の貴重な海産物の供給基地として、市民の賑わいの場として、積極的な保全・活用を図るべきと要望。その結果、中期4か年計画に改修方針と予算が明記されました。31年度は約9億円をかけて金沢漁港、柴漁港などの改修が行われます。



▲佐々木さやか参院議員と金沢漁港・海産物フェスタを訪問(29年2月)

●ランチ横浜南部市場が今秋完成

横浜南部市場跡地に建設が進む、食をテーマとした賑わい施設。来場者の利便性向上や近隣の皆さまへ配慮した交通対策にも取り組み、車線の拡幅、交差点の改良、南部市場駅からの歩道橋の延伸を実現しました。来春には隣接するアウトレットモールも、これまでの2倍の規模でリニューアルオープン。金沢区に相次いで新しい賑わいスポットが誕生します。



▲完成イメージ大型物販店、大型スーパー、100円ショップのほか、飲食・生鮮食品店が多数出店予定

●フロ無し市営住宅の建替えが前進

金沢区内3か所(瀬戸橋、六浦、瀬ヶ崎)のフロ無し市営住宅について、私が当選直後から住環境改善を訴えてきました。その結果、建替えの大幅な前倒し事業化を実現。33年度からの建替え着手を視野に、住民への説明会も始まりました。



▲金沢消防団第一分団に入団(2016年8月)

●金沢消防団第一分団本部の建替えへ

安全で快適な分団本部の32年度の新築へ、31年度は設計に着手します。消防団資器材や車両の着実な更新を行うとともに、消防団報酬の増額を目指します。

寄り添い支える、子育て・教育支援を推進！

●小児医療費助成が中3まで拡大

新たに対象になる中学1年生から3年生までは、小学4年生から6年生までと同様に、現行の3割負担から、通院1回の上限額が500円となります(市民税非課税世帯は全額助成)。引き続き、所得制限の撤廃と全額助成、18歳までの助成拡大を目指します。



▲公明党の提案により平成7年に0歳児からスタート。着実に対象年齢の拡大に取り組んできました。

●幼児教育の無償化がスタート

10月より3～5歳の幼稚園・保育園児は全世帯、非課税世帯の1～2歳園児の保育料も原則無償化されます。

●放課後の居場所づくり

放課後キッズクラブの全小学校への設置を完了。また、放課後児童クラブの移転支援を強化します。

●いじめ防止の取組みを強化

スクールソーシャルワーカーを新たに8人配置(累計32人)。また、常勤の児童支援選任教諭を新たに50校(累計140校)に配置します。



●3才児検診での視力検査を実施(1面に関連記事)

●ほか新規・拡充事業

- ・学校トイレの洋式化の推進
- ・中学校昼食の充実
(ハマ弁当日注文の全校実施、就学援助対象者への提供等)
- ・保育士の処遇改善
(全職員に月額3000円の加算)
- ・職員室実務アシスタントの全校配置
- ・学校司書への交通費の支給

子ども・高齢者を守る、防災対策を充実！

●学校体育館のエアコン設置へ前進

災害時の避難場所としても活用される学校体育館へのエアコン設置検討を要望。その結果、学校建替えに伴い新築する体育館だけでなく、既存体育館への設置も検討されることが決まりました。段ボールベッド活用も併せて推進し、地域防災拠点の居住性向上を目指します。



▲エアコン設置イメージ

●ブロック塀の改善を推進

通学路や民間福祉施設における市民の安全を確保するため、法人を含め全ての所有者に対して、市内全域でブロック塀の除却・改善工事への補助事業が実施されます。

●災害対策用の備蓄を充実

地域防災拠点の移動式炊飯器、発電機、投光器、生活用品(おむつ、紙パンツ、生理用品、ほ乳瓶)を全て更新します。

●がけ地の防災対策の推進

ブロック擁壁などの工事助成の高さ要件を1メートルに緩和します。

全ての市立学校の危険なブロック塀を除去。軽量のフェンスに取替えました。(写真は六浦小学校)



ほか新規・拡充事業

- ・防災スピーカーを増設
- ・学校グラウンドへの夜間照明の設置検討
- ・感震ブレーカーの普及促進
- ・地域防災担い手の育成
- ・通学路や踏切の安全対策

誰もが生きやすい、暮らしやすい街へ！

●子どもの貧困対策

将来の自立に向けた寄り添い型生活支援・学習支援、ひとり親家庭児童の夕方以降の生活支援、学習困難な中学生に対する学生支援を拡充します。

●認知症の早期発見

65歳以上を対象に、市内の医療機関(3か所)で問診による検査を行う認知症早期発見モデル事業を実施します。

●犯罪被害者等への総合的支援の充実

「横浜市犯罪被害者等支援条例」(31年4月施行)により、家事、育児、介護、住居確保等の経済面、カウンセリング等の精神面など総合的な支援が充実します。

●ほか新規・拡充事業



▲港南区内の子ども食堂を視察(28年8月)



▲一般質問で条例制定を訴え(29年12月)

- ・がん対策の推進
- ・発達障がい者支援体制の整備拡充(東部地域療育センターへ医師の追加配置など)
- ・県アレルギー疾患医療拠点病院(みなと赤十字病院)の充実
- ・高齢者住まいの相談センターの各区出張相談
- ・特別養護老人ホームの整備促進
- ・性的少数者支援の拡充